2024年度予算案 NPO法人つみきの会

収入の部

項目	金額		2023年度決算		説明
入会金年会費	¥	7,059,000	¥	7,345,729	継続正会員2000-2012年度入会167人×5000円=835,000円。2013年以降538人×8000円=4,304,000円。新規正会員4-12月120人×8000円=96万、1-3月20人×3000円=6万。準会員100人×6000円=60万円。中国積木会20万円など。
A. 公開セミナーなど対 外向け活動	¥	20,000	¥	16,000	秋に対外セミナーを予定。
B. 定例会など会員向け 交流活動	¥	500,000	¥	514,000	今年も各地で定例会、交流会を開催予定。その参加費収入。
C. 講習会などの療育支援事業	¥	1,950,000		¥1,658,090	従来の支援者養成講座や入門講座に加え、新らたにオンライン講座 を開設予定。その分、収入増見込む。提携事業所提携料も前年度よ り5~10万増収見込み。
D. 発達障害児に対する 直接支援事業	¥	450,000	¥	584,000	大阪発達相談を今年度から毎月→隔月にしたので、減収を見込む。
E. 書籍、ビデオ、教材などの頒布事業	¥	2,400,000	¥	2,412,501	つみきBOOK、付属ビデオ、つみきBOOKLIVEDVDなど、昨年度並み の売り上げを見込む。
F. 調査研究事業	¥	-	¥	-	
寄付金収入	¥	700,000	¥	715,650	年末寄付キャンペーンを今年も実施予定。
受取利息	¥	_	¥	81	
雑収入	¥	100,000	¥	135,729	イラスト版ABA等印税収入を見込む。
総収入	¥	13,179,000	¥	13,381,780	

支出の部

事業費

項目	金客	Į	2023호	丰度決算	説明
A公開セミナーなどの対 外向け活動	¥	2,100,000	¥1	,520,047	HPリニューアル経費150万、サーバレンタル料9万、その他ネット関連費10万、チラシ作成10万、対外イベント費12万、JDDネット関連14万、その他5万。
B. 定例会などの会員 向け交流活動	¥	1,050,000	¥1	,127,826	今年度並みだが、ゲストを招く回数を抑制するなどして経費削減に 努める。
C. 講習会など療育支援 事業	¥	760,000	į	¥561,673	従来の支援者養成講座、会員向け入門セミナーに加えて、オンライン連続講座を企画。その追加経費20万を見込む。
D. 発達障害児に対する 直接支援事業	¥	90,000	j	¥210,981	大阪発達相談が今年度から毎月→隔月になるので、その分経費の 縮小を見込む。
E. 書籍、ビデオ、教材などの頒布事業	¥	1,900,000	¥2	2,013,300	ほぼ昨年度並みだが、今年はつみきBOOK付属DVDの増刷の必要がないので、その分削減を見込む。
F. 調査研究事業	¥	30,000	į	¥230,910	今年は職員研修の予定がないので、減額見込む。
小計	¥	5,930,000	¥ 5	5,664,737	

管理費

給料手当	¥	3,650,000	¥	3,546,025	事務職員給与。
役員報酬	¥	4,000,000	¥	3,910,000	代表役員報酬。
福利厚生費	¥	1,250,000	¥	1,211,913	社会保険料、労働保険料、退職金積立金など。
旅費交通費	¥	5,000	¥	4,820	職員交通費。
通信運搬費	¥	420,000	¥	413,034	インターネットソフト使用料、電話代、送料など。
消耗品費	¥	130,000	¥	124,665	事務局文具等。
印刷製本費	¥	-	¥	-	
光熱水料費	¥	100,000	¥	96,505	事務局電気、水道、灯油代。
賃借料	¥	1,300,000	¥	1,294,000	事務局家賃、駐車場賃料。
保険料	¥	17,000	¥	32,960	火災保険料、賠償保険料。
諸謝金	¥	265,000	¥	264,600	顧問税理士顧問料。
租税公課	¥	-	¥	-	
寄付金	¥	40,000	¥	140,000	議員パーティー券。
雑費	¥	50,000	¥	74,868	振込手数料など。
小計	¥	11,227,000	¥	11,113,390	
経常支出合計	¥	17,157,000	¥	16,778,127	
経常収支差額	¥	-3,978,000	¥	-3,396,347	
			<u> </u>		

前年度繰越金	¥ 13,979,915	¥ 17,376,262	
次年度繰越金	¥ 10,001,915	¥ 13,979,915	